

関係各位

令和3年2月15日

相模湖病院

院長 酒井 智弘

新型コロナウイルス感染症の発生のお知らせ

平素より当院をご利用いただきありがとうございます。

この度、当院のスタッフ（非常勤職員）が新型コロナウイルスに感染していたことが判明いたしました。以下、その概要をお知らせいたします。

【発覚までの経緯】

2月9日 夜勤勤務、明け10日退勤（特に体調の変化なし）

2月11日 常勤勤務先で勤務中、頭痛症状あり

2月12日 起床時より発熱、同日抗原検査実施し陽性判明。その後PCR検査実施

2月14日 PCR検査結果において陽性判明

【発覚後の対応】

すでに関係機関には報告は済みで、現時点で濃厚接触者に認定された方はいらっしゃいません。ただ、万全を期すため、一定期間以下の対応を取らせていただきます。

- ・当該スタッフが担当した病棟の作業療法の中止

当該スタッフの症状はすでに落ち着いていますが、関係機関の指示を受け、当面の間、自宅待機としております。また、当院では関係機関の指示の下、病棟全体や制服、物品類の消毒をはじめとする感染予防策を行い、医療の提供を継続しております。

皆様の不安は拭えないと存じますが、入院患者様や関係者、地域社会をいたずらに不安にさせるような偏った解釈や報道は控えて頂きますようお願いいたします。皆様のご理解とご協力を何卒、お願い申し上げます。

多数のご高齢者に接する身として、今回の件は誠に遺憾であり忸怩たる思いです。安心・安全の医療を提供する、私どもの社会的責任を全うできず、誠に申し訳ございません。

より一層の感染予防と感染拡大防止の意識を持ち、職務に従事して参りますので、引き続きどうぞよろしくようお願いいたします。